

平成30年度  
第2回 外国人指導研究部 研修会

外国につながる児童生徒の  
総合的・多面的な指導の在り方

平成30年7月25日（水）

会場：引佐多目的研修センター

日 程

<午前の部>

9:30～

開会

顧問校長挨拶 江南中学校 吉田拓司 校長  
部長挨拶・日程説明  
文部科学省研修報告 浜名小学校 永田直美 教諭

10:00～

講演「外国人児童生徒等の新しい教育の展開」

講師：文科省 初等中等教育局国際課  
外国人児童生徒教育支援プロジェクトオフィサー  
近田 由紀子 氏

12:00～

(昼食・休憩)

<午後の部>

13:00～

市教委からの回答 外国人支援グループ グループ長 櫻井敬子 氏

14:00～14:15

(休憩・移動) ※会場準備

14:15～15:45

コース別研修

Aコース…DLAの実践（聴く）について

外国人支援グループ 指導主事 高畠美保 氏

Bコース…担当としての仕事について

外国人支援グループ グループ長 櫻井敬子 氏

Cコース…外国につながる児童生徒への学習指導について

15:45～16:00

(休憩・移動)

16:00～

お礼の言葉、指導講評

16:10～

・連絡事項 ・アンケート記入 ・片付け

◎第3回 外国人指導研究部研修会

日 時：平成30年11月14日（水） 午後3時

場 所：浜松市立大平台小学校

内 容：講演 「外国人児童生徒等の指導と発達支援教育」（仮）

講師 NPO法人アジャスト 清長 豊 氏

※詳細については、後日連絡いたします。

### ◎研修のまとめについて

今年度は昨年度作成した「外国人指導 実践ヒント集」は、作成しません。しかし、先生方が実践されてみて、良かったこと、困ったこと、うまくいかなかったこと等は、来年の研修をしていくにあたり、運営員会では、把握しておきたいと思います。そのため、第1回研修会（「外国人担当としての仕事について」「校内のコーディネート方法について」）、第2回研修会（A・B・Cコース）に参加して、興味をもったことを在籍校で実践していただきたいと思います。そして実践されてみてどうだったか、感想、反省、問題点等を書いて提出してください。実践が書ける方は実践をお書きください。やってみてわからなかったことや質問をお書きいただいてもかまいません。

#### 例 職員室にお便り（文書）を置くコーナーを設置

第1回研修会で聞いたことをやってみました。何度も担当に言う手間が省け良かったと担任から話があった。また、文書をなくしてしまったり、保護者に文書が渡されておらず、問い合わせがあった場合にもすぐに渡すことができた。

小・中学校

氏名（ ）

・ A4半分程度 ・ 期日… 11月末日 古橋までSAで送信してください。

## ◎お知らせ

1. D L A の冊子、語彙カードは文部科学省のホームページからダウンロードすることができます。

(文部科学省初等中等教育局国際教育課発行)

① [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/clarinet/003/1345413.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/003/1345413.htm)

または「D L A」と入力します。

② 「外国人児童生徒のための、J S L対話型アセスメントD L A：文部科学省」というタイトルが出るので、そこをクリックします。

2. 「D L A」の使い方映像マニュアル（東京外国語大学 多言語・多文化教育センター作成）が、You Tubeで配信されています。You Tubeが見られない方には、D V Dを配布しているそうです。

必要な方は、ホームページを検索してください。

① <http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/news/jsl-dla.html>

または「東京外国語大学D L A」と入力してください。

② 「外国人児童生徒のための、J S L対話型アセスメントD L A：東京外国語大学」というタイトルが出るので、そこをクリックします。

※また、別冊D L A<読む>レベル別テキストもこちらで配布しているそうです。